

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



ロータリーは機会の扉を開く



2020. 7. 30  
第 1955 回例会



会長 小泉浩一 会長エレクト 佐藤邦裕 幹事 内山庄栄

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12

8月は会員増強・新クラブ結成  
推進月間です

会長挨拶 小泉浩一 会長



皆様こんにちは。2週間ぶりにお会いいたします。心配されます新型コロナウイルスの感染拡大は、勢力をより強くして、東京を中心に全国各地に広がっております。一昨日は水戸市におきまして、一挙 10 名の感染者の報告があり、飲食店でのクラスターが発生した模様です。また、昨日は、全国で 1261 名の感染者が報道され、これまで孤軍奮闘されておりました岩手県でも 2 名の感染者が出てしまいました。これらの感染拡大状況を踏まえまして、今日 (7 月 30 日) 予定しておりました“情報集会”は、感染状況が落ち着くまで延期とさせていただきます。ご理解のほどよろしくをお願いいたします。

当クラブとしましては、今後、例会やロータリー活動に際しまして、“検温”のご協力をお願いいたします。日立保健所に相談したところ、コロナウイルスの大きな特徴であります、37.5°C 以上の発熱を一定のラインとして設定してくださいとのことでしたので、活動に際しましては参考とさせていただきます。また、手洗いの徹底と、例会におきましては、食事以外はマスクの着用をお願いいたします。

ここで、大変残念なご報告がございます。第一分区の日立中央ロータリークラブ会長の和田博光さんが 7 月 29 日急逝されました。49 歳という若さで残念です。心よりご冥福をお祈りいたします。

ロータリー活動につきましては、7 月 19 日 (日) 13 時より、ZOOM 会議でのクラブ奉仕研究会・

会員増強セミナーに参加いたしました。当クラブは例会場の美かのさんに特設会場を設営し、内山幹事、佐藤邦裕会長エレクト、鈴木稔会員増強委員長、照沼職業奉仕委員長と私の 5 名で参加しました。詳細は内山幹事より報告がございます。

さて、去る 7 月 24 日 (金) は、本来ならば東京オリンピック 2020 の開会式でした。東日本大震災の後、日本国民が全力で復興に取り組んでいた 2013 年 9 月 8 日、ブエノスアイレスでの IOC 総会にて、マドリード、イスタンブールとの選挙で東京が選ばれました。滝川クリステルさんの“おもてなし”で東京が選ばれた夜の感動はいまだに鮮明に蘇ってまいります。その後、日本全国で盛大なオリンピック開催へ期待と興奮ともに、オリンピック開会式までの日数をカウントダウンしながら誰もが楽しみにしてまいりました。しかしながら新型コロナウイルスで 1 年の延期が決定し、その開催すら危ぶまれる現在であります。このうちは人類の英知を結集し、いち早くコロナを終息させて幻の東京オリンピックとならないよう願うばかりです。

例会報告

開会点鐘 小泉浩一 会長  
R ソング 「我等の生業」

本日のビジター紹介 今野紀仁 親睦活動委員長

本日はいらっしやいません。

## 出席報告

佐藤泰子 SAA

会員数	出席数	出席率
40	24	64.86%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
4(本日出席1名)	13	100.0%

本日の食事メニュー：夏野菜カレー

## にこにこ BOX 報告

佐藤泰子 SAA

目標 1,507,000 円

人頭分担金 252,000 円

ご芳志 6,000 円

トータル 487,000 円

## 幹事報告

内山庄栄 幹事

## 【受信書簡・メール】

- ・第1回会長・幹事会開催のご案内
- ・2020年7月 熊本豪雨災害ご支援の御礼
- ・潮来ロータリークラブ、RIから脱会報告
- ・潮来ロータリークラブよりの解散時残金10万円を、茨城県国際交流協会に寄付した報告
- ・ロータリーの友事務所より、アンケートの依頼
- ・ロータリー希望の風奨学金 風の便り 69号
- ・日立市体育協会 賛助会員の御礼
- ・ザ・ロータリアン8月号

## 夏の親睦ゴルフコンペ報告

## 【古川英希ゴルフ幹事】

8月2日(日)、グランドスラムカントリークラブに於いて、小泉年度の日立港RC会員親睦行事として、OB会員を含めた、休日ゴルフコンペを開催しました。当日は、待ちに待った梅雨明けの翌日とあり、厳しい暑さが心配されましたが爽やかな風の中で、会員、OBを含め18名が参加する、楽しい、にぎやかなコンペとなりました。

成績は日立港RCゴルフコンペの慣例にならい、ペリア方式によるネットスコアにて算出し、優勝者はOBの富樫さん、準優勝に鋤柄会員、3位に吉成会員が入賞しました。

ゴルフ終了後、『美かの』に会場を移動し行った、表彰式、親睦会も盛り上がり、次回の『秋の親睦ゴルフコンペ』開催は10月11日(日)に決定、今回お誘いできなかったOB会員にもお声掛けし、多数の参加者で行いたいと思います。

最後に今回、ゴルフコンペ参加料の一部(5,000

円)をニコニコボックスに寄付したことをご報告します。

## 本日のプログラム

## 私とRC

長島達也さん

## 『自己紹介と私のリーダーシップについて』



みなさん、こんにちは。常陽銀行久慈浜支店の長島です。日立港ロータリークラブに入会させて頂き10ヶ月が経過しようとしております。私は出身が群馬県で、栃木県、埼玉県で勤務しており、初めて茨城県内に来て、近くに海があることに感動しております。本当に皆さんは良い環境で生活されていてうらやましく思います。毎朝海沿いを車で通勤しているのですが、いつも海を見ながら「海って大きいなー、自分は小さいなー」と思いながら車を運転しております。

さて、私は常陽銀行に勤務しておりますが、実はグループ銀行の足利銀行の人間です。約4年前、常陽銀行と足利銀行が経営統合し、それから支店長の交流人事が始まり、昨年10月に久慈浜支店に赴任しました。生まれは群馬県太田市、スバルの工場があるところです。

私は平成2年に足利銀行に入行し、栃木県内の足利地区、宇都宮地区を経て、3店目に埼玉県の大宮支店に赴任しました。そうしているうちに長男が小学校に上がってしまい、縁もゆかりもない埼玉県大宮市に住み着いてしまいました。因みに大宮市は、現在さいたま市となっております。

今回のコロナ騒ぎでは、銀行から命令が出て4月～5月と約2ヶ月間埼玉県に帰省してはいけないということになり、日立市の銀行社宅にずっと一人でおりました。6月に入って帰省してよいという許可が出てやっと自宅に帰れるようになりほっといたしました。

大宮支店のあとは、更に別の支店や子会社等に勤務しまして、40歳になったときに栃木県にある野木支店に転勤となり、そこで管理職になりました。野木支店では部下の支店長代理が3人も年上でした。仕事が非常にやりづらくて困りました。その時にこれを知っていればよかったというのが今日お話しする「サーバントリーダーシップ」で

す。ロータリークラブで話をするのに、サーバントというのは丁度良い話題だと思いました。サーバントリーダーシップは「奉仕」の精神のもと部下を中心に考えた組織運営を行います。信頼関係を重視しており、部下の話に耳を傾け、協力しながら目標を達成していきます。メンバー個人個人のモチベーションを意識し、たとえ失敗してもそれを学びに変える環境づくりに取り組みます。サーバントリーダーシップの対極にあるのが「支配型リーダーシップ」です。強い意思の下、リーダー自信の考え方や価値観を貫き、部下を強い統率力で引っ張っていくリーダーシップ像です。バブルが崩壊して低成長経済、価値観多様化となりなかなか支配型リーダーシップが通用しない世の中となりました。そこでサーバントリーダーシップを取り入れて職場に変化をもたらしてみませんか、という話でした。ご清聴ありがとうございました。

会員卓話

山田泰雄さん

『日立研究所の環境に関する取り組みのご紹介』



卓話のテーマを何にするか非常に困りましたが、身近で取り組んでいることを紹介させていただきます。

日立研究所での取り組みをご紹介させて頂く前に、まず、日立グループの「日立環境イノベーション 2050」についてご紹介いたします。低炭素社会・高度循環社会・自然共生社会をめざすため、それぞれに目標をおいています。低炭素社会では「バリューチェーンを通じての CO2 排出量を 2050 年 80%削減 (対 2010 年比)」、高度循環社会では「水利用効率 50%改善 (対 2010 年比)」、自然共生社会では「インパクトを最小化」するというものです。これは昨年の吉成さんの卓話「SDGs」にもつながるもので、この目標をもとに日立研究所でも取り組みを行っています。その中でも、「低炭素社会をめざす取り組み」と「自然共生社会をめざす取り組み」についてご紹介します。

「低炭素社会をめざす取り組み」は、主に電力消費量を低減する内容となります。専門家の省エネ診断を受けて、効率化の計画を立てることに始まりました。省エネ診断は行政の補助金が出る場合があるので、関心がある方は県の HP を確認してみてください。この診断の結果、会社の設備を集

約し、LED 照明への切り替え、空調機の更新、ピークシフトによる契約電力の見直しなどを実施しました。文字として残るためここでは具体的に記しませんが、一つ一つの積み上げが相当な削減につながりました。

次に「自然共生社会をめざす取り組み」です。日立研究所では主に桜木と山野草の保全に取り組んでいます。日立研究所の構内に 21 種類程の桜木があり、剪定や土壌の改良等で保全するとともに、同じ種類の桜が毎年見られるようにするため、植林などを計画的に進めています。今年は、コロナの影響で観桜会を開催することができませんでしたが、来年は皆様とともに楽しむことができると思っています。

また、野生の山野草が約 30 種類確認されていて、その中に絶滅が危惧されているものが 5 種類程含まれていることがわかりました。日立研究所の構内にある絶滅危惧種には次のものがあります。これからも野生の山野草の保護に努めていきたいと思えます。

<オキナグサー茨城県絶滅危惧 I A 類>



<コケリンドウー茨城県絶滅危惧 I B 類>



<ギンランー茨城県準絶滅危惧>



<ギンランー茨城県準絶滅危惧>



<ミズヒキー西日本他県に絶滅危惧指定>



閉会点鐘 小泉浩一 会長

★★ 行事の申込受付案内 ★★

◆夜間例会

8月27日(木) 18:00~

今後のスケジュールのご案内

- 8月13日(木) 休会(定款第6条第1節(C)項)
- 8月20日(木) 例会 12:30 美かの  
「会員卓話 太田秀夫さん」  
「私とRC 島田洋次さん」
- 8月27日(木) 夜間例会 18:00  
「会員一言 小松茂一さん」
- 9月3日(木) 例会 12:30 美かの  
「大みか交流センター 大上三千男様」
- 9月10日(木) 例会 12:30 美かの  
「会員卓話 多賀谷透さん」  
「私とRC 島田裕さん」

編集後記

▼故鈴木道明さんの逝去に心が痛みます。筆者自身の身近でも訃報が相次ぎました。コロナ自粛下、こちらも年齢・寿命が意識に昇る。▼しかし、ときどき思うのである。地球が太陽の周りをまわって元の位置に戻るのを1年というし、西暦という作乐的始点から年数をかぞえて2020年という。▼会社もロータリーもお国も年度と称して1年ごとに切り替える。自然事象としては何のこともないのに、これって何だろう?▼RIはテーマを毎年変えては新しい年度に臨む。各クラブも各企業もほぼ同様だ。そうしてロータリーは100年を超えて続いており、日本の老舗企業には1000年以上も前に起源をもつものが多い。▼これって何だろう?年度ごとに決算し予算を立て役員を新たにして(再任、重任もあるが)続く。持続可能ななにになに、などと新らしめて言う向きもあるが、もともといろいろなものが続いていますよ、と反論したくなる。▼わがクラブ活動も個々に見れば大きく変わっていきそうだが、本質的なところでは続くものを持っているに違いない。▼だから、会員の皆さんも新年度役員各位に絶大な協力を惜しまないに違いない。(のり)

発行：日立港ロータリークラブ(翌例会日)

編集：会報・雑誌委員会

鈴木崇久 松橋好徳 糸賀正俊  
山口憲生 中野紀子(事務局)

URL: <http://hitachi-ko-rc.blue.coocan.jp>

E-mail: [hitachi-ko-rc@nifty.com](mailto:hitachi-ko-rc@nifty.com)